

令和 6 年度の事業評価及び令和 7 年度の事業概要について

基本目標Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくりの推進

推進項目

- (1) スポーツツーリズムの推進
- (2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生
- (3) ホストタウン登録におけるニュージーランドとの交流

◆…改善の余地がある事業

施策の実施内容 (D0)

- 交流人口の拡大を目的としたスポーツツーリズムに取り組むため、「第 13 回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」を開催。実施種目をハーフと 10 キロの 2 種目とし、全国 25 都道府県から 1,336 名のエントリーをいただいた。
- 前回大会と比較すると全体で 214 名増、市内の参加者は 45 名増となっており、市民の本大会に対する関心や健康に対する意識が向上していると考えられる。
- 今大会から、市内高校生及び東北公益文科大学生にもボランティア協力を呼び掛け、高校生 22 名、大学生 9 名の申し込みがあった。
- 今大会では初の試みとして、完走者へフィニッシャーズタオルを配布した(完走率 98.7%)。
- 今大会ではフィニッシュ後に、いも煮と、生麺をその場で茹でた「酒田のラーメン」を用意し、つや姫おにぎりと共にランナーへ庄内の味を振る舞った。
- 市スポーツボランティア会の活動実績としては、県縦断駅伝競走大会にて中継所運営、湊酒田つや姫ハーフマラソン大会にて給水所などでボランティア活動をしていただいた(R7.3 月末の会員数は 25 名)。
- ニュースポーツの普及に加え、地域住民等みんなでスポーツを楽しむことで健康・体力の増進を図り、明るく住みよい地域づくりを推進することを目的に「第 1 回酒田市スポーツフェスティバル」を開催した。輪投げ、カラーリング、モルックの大会と各種体験会など 1 日を通してスポーツの楽しさを満喫できるイベントとなった。大会参加者 71 チーム 280 名、体験会参加者延べ 669 名が会場である INPEX 酒田アリーナを訪れた。
- ◆天候の影響もあったが、全体的に子どもや子育て世代の参加者が少なかった。また、午後からの体験会への参加者数が伸び悩んだ。

施策としての現状評価 (CHECK)

- 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会は、これまでの開催実績により市民から親しまれており、また全国的にも知名度を上げている大会であることから、施策を推進するためには事

業の継続が必要である。

- 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会や市駅伝競走大会はランナーとしての参加だけでなく、交通誘導等のボランティアや観客として参加する方々も多く「する」「みる」「ささえる」スポーツの場となっている。市民ボランティアと地元企業等の積極的な協力により、参加者と市民の一体感が回を重ねるごとに増し、酒田市ににぎわいを創出することができた。
- 賑わいを生み出すスポーツイベントの開催には、スポーツ振興会・スポーツ推進委員会等の関係団体の協力が不可欠であるとともに、地域のスポーツ活動において中心的に活躍されてきた方々の知識や経験を活用する仕組みとして、スポーツボランティア会の活動は施策の推進に有効であると考えている。
- ニュースポーツの普及に加え、地域住民等みんなが参加しやすいイベントとして、市スポーツフェスティバルを開催したが、今後もスポーツを通じて健康・体力の増進を図り、明るく住みよい地域づくりを推進するために、イベント内容をブラッシュアップして継続開催する必要がある。
- スポーツコミッションの設立に向けては具体的な動きはないものの、プロスポーツチームや酒田市スポーツ推進委員会の活動の中でも、関係団体と連携して、交流人口の拡大、地域経済の活性化、市民の健康増進など、「スポーツによるまちづくり」「地域コミュニティの維持・再生・強化」等に取り組んでいると考えている。

改善の内容（ACTION） ／ 令和7年度以降の計画（PLAN）

- ・湊酒田つや姫ハーフマラソン大会は、エントリー者の増加による財源確保のために、魅力のあるコースへの変更と5 km 部門の追加を行う。また、来年度以降は小中学生の部門やファミリー部門の追加ができないか検討を行い、更なる交流人口の拡大を図る。
- ・市スポーツフェスティバルについては、子ども達に参加できる内容にブラッシュアップしながら、世代に関係なく、多くの市民がスポーツに親しむことができるイベントになるようスポーツ振興会やスポーツ推進委員会等の関係団体と協議を進めていく。
- ・今後もスポーツコミッションの設立に代わる動きとして、スポーツ関係団体と連携を図りながら、交流人口の拡大、地域経済の活性化、市民の健康増進など、「スポーツによるまちづくり」を進めていく。

数値目標

		指標値（R11）	現状値
KPI	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口（市外・県外）	1,600人	923人

関連事業

No.	事業名	指標			事業費（千円）
		指標名	単位	R5 年度	R6 年度（決算）
				R6 年度	R7 年度（予算）
1	スポーツツーリズム推進事業	つや姫マラソン・おしんレース大会における交流人口（市外・県外）	人	753 人	12,485
				923 人	16,047
（事業概要） ○スポーツを通じた交流人口の拡大を図るため、湊酒田つや姫ハーフマラソン大会実行委員会に対し負担金を支出する。 ○湊酒田つや姫ハーフマラソン大会をはじめとした、市内で開催される競技大会等のスポーツイベントをサポートするスポーツボランティア人材を育成する。 ○交流人口の拡大を目的とした全国や東北大会等の大規模スポーツイベント開催へ補助金を交付する。					
2	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業	スポーツ行事への参加者数	人	33,981	500
				36,038	600
（事業概要） ○ニュースポーツの普及に加え、市民が一堂に会し、家族やサークル仲間、地域住民等みんなでスポーツを楽しむ機会を創出するため、市スポーツフェスティバル実行委員会に対し負担金を支出する。 ○地域の連帯感の醸成と参加者同士の交流を図り、明るく住みよいまちづくりを推進するとともに、市民の健康保持と体力づくりを推進するため、市駅伝大会実行委員会に対し負担金を支出する。					